一般597　2歳未満の小児に対する間接喉頭鏡下喉頭処置(喉頭注入を含む。)の取扱い　【認めない事例】

取扱いの趣旨

当該処置は静止が必須であり、体動が生じる可能性が高い２歳未満の小児に対する実施は困難なことから、算定は原則として認められない。

ＤＸ審査支払機構が公表している取扱いの全文

【処置】　《令和7年6月30日》

597　間接喉頭鏡下喉頭処置（喉頭注入を含む。）（小児）の算定について

○　取扱い

①　２歳未満の小児に対するＪ099間接喉頭鏡下喉頭処置（喉頭注入を含む。）の算定は、原則として認められない。
②　３歳以上の小児に対するＪ099間接喉頭鏡下喉頭処置（喉頭注入を含む。）の算定は、原則として認められる。

○　取扱いを作成した根拠等

間接喉頭鏡は、小さな丸い平面鏡を咽頭に挿入して反射光により喉頭部を観察するものである。間接喉頭鏡下喉頭処置実施時は静止が必須であり、２歳未満の小児は体動が生じる可能性が高く危険を伴うことから、実施は困難と考えられる。
一方、３歳以上の小児は体動が生じることはなく、的確に実施することが可能と考えられる。
以上のことから、Ｊ099間接喉頭鏡下喉頭処置（喉頭注入を含む。）の算定について、２歳未満の小児に対する算定は原則として認められず、３歳以上の小児に対する算定は原則として認められると判断した。

検証結果及び対応状況

検証観点	フォローアップ対象都道府県	備考
①適正な審査割合が低い	埼玉、新潟、東京	適正な審査割合の低い順
②請求どおり・職員	埼玉、新潟、東京	対象１万件当たり件数の多い順
③請求どおり・審査委員	新潟、埼玉、東京	〃

■①から③を通して、請求どおりのレセプトを適正な審査と判断した主な理由

・コメント等より、患者の状態を踏まえて的確に実施されたものであり、妥当と判断した事例

■取扱いと異なる審査の多い都道府県の対応状況

①適正な審査割合が低い：職員及び審査委員の認識誤り（失念、誤解等）
⇒上司から教育及び審査委員長から連絡・再周知

②請求どおり・職員：職員の認識誤り（失念、誤解等によるコンピュータチェックの解除）
⇒上司から教育

③請求どおり・審査委員：審査委員の認識誤り（失念、誤解等）
⇒審査委員長から連絡・再周知

該当件数に対する検証結果

2025年5月～2026年4月審査分

検証の結果、該当件数2,872件のうち、**取扱いと異なる審査は589件（20.51%）**
検証対象4都道府県のうち、**フォローアップ対象は3都道府県**

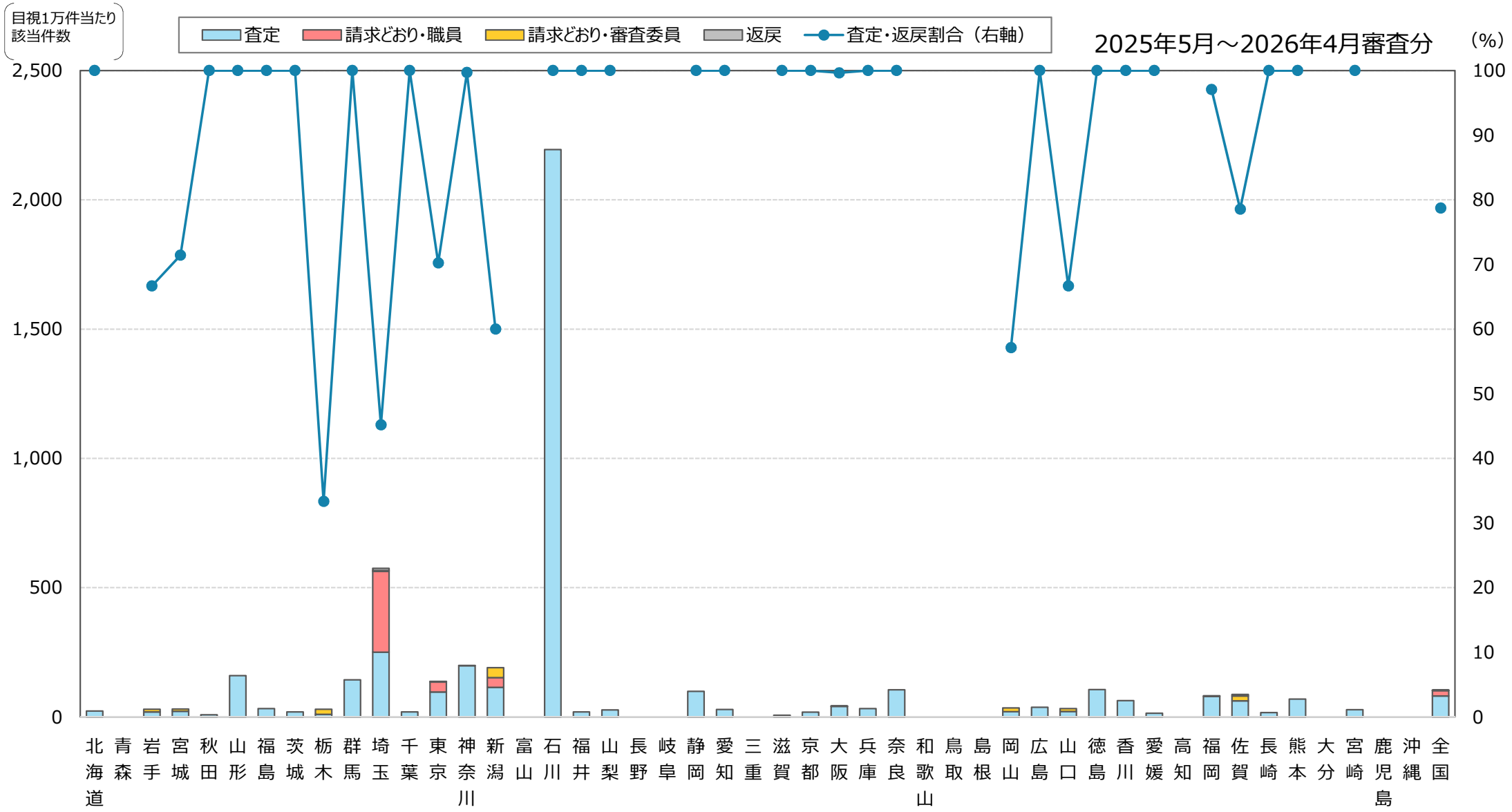
都道府県		検証結果										
		該当件数	取扱いに基づく適正な審査						取扱いと異なる審査（ＣＣ解除等の誤処理）			
					査定・返戻			請求どおり				
		計	適正審査合計	適正審査の割合	査定	返戻	査定返戻計	詳記等から適正	取扱いの認識誤り合計	取扱いの認識誤りの割合	職員	審査委員
01	北海道	6										
02	青森	0										
03	岩手	3										
04	宮城	7										
05	秋田	1										
06	山形	4										
07	福島	3										
08	茨城	4										
09	栃木	3										
10	群馬	15										
11	埼玉	759	343	45.19%	331	12	343	0	416	54.81%	412	4
12	千葉	26										
13	東京	571	406	71.10%	400	1	401	5	165	28.90%	163	2
14	神奈川	649										
15	新潟	20	12	60.00%	12	0	12	0	8	40.00%	4	4
16	富山	0										
17	石川	169										
18	福井	3										
19	山梨	3										
20	長野	0										
21	岐阜	0										
22	静岡	23										
23	愛知	64										
24	三重	0										

都道府県		検証結果										
		該当件数	取扱いに基づく適正な審査						取扱いと異なる審査（ＣＣ解除等の誤処理）			
					査定・返戻			請求どおり				
		計	適正審査合計	適正審査の割合	査定	返戻	査定返戻計	詳記等から適正	取扱いの認識誤り合計	取扱いの認識誤りの割合	職員	審査委員
25	滋賀	3										
26	京都	17										
27	大阪	278										
28	兵庫	62										
29	奈良	31										
30	和歌山	0										
31	鳥取	0										
32	島根	0										
33	岡山	7										
34	広島	7										
35	山口	3										
36	徳島	17										
37	香川	10										
38	愛媛	1										
39	高知	0										
40	福岡	68										
41	佐賀	14	14	100.00%	10	1	11	3	0	0.00%	0	0
42	長崎	2										
43	熊本	18										
44	大分	0										
45	宮崎	1										
46	鹿児島	0										
47	沖縄	0										
	全国	2,872							589	20.51%	579	10

※グレーは検証前データ又は検証の結果により、少数事例に該当

【参考】一般597　2歳未満の小児に対する間接喉頭鏡下喉頭処置(喉頭注入を含む。)の取扱い

【認めない事例】



	北海道	青森	岩手	宮城	秋田	山形	福島	茨城	栃木	群馬	埼玉	千葉	東京	神奈川	新潟	富山	石川	福井	山梨	長野	岐阜	静岡	愛知	三重	滋賀	京都	大阪	兵庫	奈良	和歌山	鳥取	島根	岡山	広島	山口	徳島	香川	愛媛	高知	福岡	佐賀	長崎	熊本	大分	宮崎	鹿児島	沖縄	全国
該当件数	6	0	3	7	1	4	3	4	3	15	759	26	571	649	20	0	169	3	3	0	0	23	64	0	3	17	278	62	31	0	0	0	7	7	3	17	10	1	0	68	14	2	18	0	1	0	0	2,872
請求どおり件数	0	0	1	2	0	0	0	0	2	0	416	0	170	2	8	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	3	0	1	0	0	0	0	2	3	0	0	0	0	0	0	611

【該当件数】取扱いの趣旨に該当したレセプト件数